



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 JUKI株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6440 URL <https://www.juki.co.jp>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）成川 敦
 問合せ先責任者（役職名）コーポレートオフィサー財務経理部長（氏名）南 大造 TEL 042-357-2211
 半期報告書提出予定日 2024年8月8日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	45,882	2.5	△1,428	—	△2,119	—	△1,999	—
2023年12月期中間期	44,770	△23.6	△1,689	—	△1,317	—	△1,541	—

（注）包括利益 2024年12月期中間期 2,045百万円（132.2%） 2023年12月期中間期 880百万円（△81.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	△67.48	—
2023年12月期中間期	△52.36	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	143,061	34,370	23.3
2023年12月期	139,304	32,370	22.7

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 33,388百万円 2023年12月期 31,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,000	6.6	△1,900	—	△3,000	—	△4,000	—	△135.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社 (社名) JUKI (THAILAND) CO., LTD.

除外 3社 (社名) JUKI AMERICAS HOLDING INC.、JUKI AUTOMATION SYSTEMS, INC.、東京重機国際貿易(上海)有限公司

(注) 詳細は、添付資料「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (重要な連結範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期中間期	29,874,179株	2023年12月期	29,874,179株
2024年12月期中間期	136,691株	2023年12月期	325,926株
2024年12月期中間期	29,629,335株	2023年12月期中間期	29,447,139株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済環境、主要市場における政治情勢、為替相場の変動などが含まれます。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(重要な連結範囲の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は、ロシア・ウクライナ紛争の長期化や中東紛争の継続等の地政学リスク、資源高や世界的なインフレ等による諸コストの高騰、中国経済の回復遅延や投資活動の抑制、新興国における外貨不足など、依然として先行き不透明な状況が続いております。一方、AI/IoT/5G/VR等技術革新の加速や、市場/顧客の変化に対応した新しいビジネスモデル/経営基盤の構築が求められております。

当社を取り巻く事業環境は、今年度の前半は中国・東南アジアにおける需要回復の遅れや新興国における外貨不足による設備投資の遅れが懸念される一方、年間ではインド以西、中南米、東欧、アフリカなど成長する経済圏における設備投資需要の拡大が見込まれます。

このような事業環境の中、当中間連結会計期間は、中国の回復の遅れと欧米の伸び悩み及び工場稼働効率改善の為の売上・生産平準化施策の影響により、円安によるプラス効果はあったものの、売上高は458億8千2百万円(対前年同期比2.5%増)に留まりました。

財務体質健全化の観点からは、生産調整を含む在庫の削減を継続すると共に、販売価格の安定化にも努めました。

利益面につきましては、コスト構造改革で固定費を削減したものの、在庫削減の為の生産調整及び追加コストなどにより、営業損失は14億2千8百万円(前年同期は16億8千9百万円の損失)、経常損失は21億1千9百万円(前年同期は13億1千7百万円の損失)となりました。

また、将来のスリムで高効率な事業構造を構築するため、中国の不動産売却、中国、米国、タイにおける販売会社の統合等を実施し、固定資産売却益等特別利益1,680百万円、事業構造改革費用等特別損失913百万円を計上しました。これにより親会社株主に帰属する中間純損失は19億9千9百万円(前年同期は15億4千1百万円の損失)となりました。

(主なセグメント別の概況)

①縫製機器&システム事業

工業用ミシンの売上高は、景気回復の不服感や不安定な政治経済情勢等を背景とした投資の先送りなどにより欧米の売上が伸び悩む一方で、中国、アジアでの売上が回復し始めたことから、縫製機器&システム事業全体の売上高は297億2千7百万円(対前年同期比8.3%増)となりました。

利益面においては、売上が一部回復し、コスト構造改革で固定費を削減したものの、売上平準化の為の販売施策と在庫削減の追加コストなどにより、セグメント損失(経常損失)は17億3千万円の損失(前年同期は15億3千万円の損失)と拡大しました。

②産業機器&システム事業

産業装置の売上は、米州で前年同期比売上を伸ばした一方で、重要マーケットである中国の売上が伸び悩み、全体の売上は前年同期比減収となりました。また、国内を中心とした受託加工等のグループ事業の売上も、前年同期比低調に推移しました。この結果、産業機器&システム事業全体の売上高は159億9千2百万円(対前年同期比6.8%減)となりました。

利益面においては、固定費削減、円安の効果やパーツ、サービスの増益はあったものの、売上減の影響などによりセグメント損失(経常損失)は1億6百万円(前年同期は1億2千4百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、棚卸資産の増加や売上増に伴い売掛金が増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ37億5千6百万円増加して1,430億6千1百万円となりました。負債は、借入金が増加する一方で買掛金が増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ17億5千7百万円増加して1,086億9千万円となりました。純資産は、純損失や配当金支払により利益剰余金が減少する一方で、為替換算調整勘定が増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ19億9千9百万円増加して343億7千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期通期の連結業績予想につきましては、売上については産業装置事業における中国マーケットの回復の遅れや、工場稼働安定化のための売上平準化施策を背景として10%程度減少する見通しです。また利益面につきましては、売上減少の影響や在庫削減のための追加費用等があり、通期の業績予想について当初予想を下回る見込みです。以上を踏まえて前回公表値(2月9日)の見直しを行い、売上高1,010億円、営業損失19億円、経常損失30億円、当期純損失40億円に修正しております。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、当初1米ドル=130円としておりましたが、下半期については1米ドル=145円に修正しております。

また、期末配当につきましては、上記の通期連結業績予想を踏まえ無配とさせて頂く予定です。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,199	6,623
受取手形、売掛金及び契約資産	36,169	36,957
棚卸資産	56,924	58,732
その他	2,984	3,200
貸倒引当金	△498	△613
流動資産合計	102,779	104,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,136	9,903
土地	6,317	6,317
その他(純額)	6,051	6,350
有形固定資産合計	22,505	22,570
無形固定資産		
投資その他の資産	3,107	3,418
その他	11,411	12,765
貸倒引当金	△499	△593
投資その他の資産合計	10,911	12,171
固定資産合計	36,524	38,160
資産合計	139,304	143,061
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,075	8,399
電子記録債務	2,735	2,967
短期借入金	63,321	59,182
未払法人税等	481	840
賞与引当金	8	24
契約負債	791	1,958
その他	7,440	8,485
流動負債合計	80,854	81,859
固定負債		
長期借入金	19,123	19,479
役員退職慰労引当金	47	51
退職給付に係る負債	5,034	5,046
その他	1,872	2,253
固定負債合計	26,079	26,831
負債合計	106,933	108,690

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,044	18,044
資本剰余金	1,894	1,798
利益剰余金	8,193	5,784
自己株式	△341	△143
株主資本合計	27,791	25,484
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	627	1,093
為替換算調整勘定	3,066	6,590
退職給付に係る調整累計額	112	220
その他の包括利益累計額合計	3,805	7,904
非支配株主持分	773	982
純資産合計	32,370	34,370
負債純資産合計	139,304	143,061

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	44,770	45,882
売上原価	32,572	33,897
売上総利益	12,198	11,984
販売費及び一般管理費	13,887	13,413
営業損失(△)	△1,689	△1,428
営業外収益		
受取利息	27	76
受取配当金	92	74
持分法による投資利益	301	72
為替差益	339	—
貸倒引当金戻入益	2	0
その他	326	283
営業外収益合計	1,090	507
営業外費用		
支払利息	680	864
為替差損	—	278
その他	38	55
営業外費用合計	719	1,198
経常損失(△)	△1,317	△2,119
特別利益		
固定資産売却益	3	1,496
投資有価証券売却益	73	—
持分変動利益	—	184
特別利益合計	76	1,680
特別損失		
固定資産除売却損	11	97
事業構造改革費用	41	808
災害による損失	—	6
その他	2	—
特別損失合計	55	913
税金等調整前中間純損失(△)	△1,296	△1,351
法人税等	220	701
中間純損失(△)	△1,517	△2,053
非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失(△)	24	△54
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△1,541	△1,999

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純損失(△)	△1,517	△2,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95	466
為替換算調整勘定	2,141	3,374
退職給付に係る調整額	△0	76
持分法適用会社に対する持分相当額	161	182
その他の包括利益合計	2,398	4,099
中間包括利益	880	2,045
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	856	2,099
非支配株主に係る中間包括利益	24	△54

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失(△)	△1,296	△1,351
減価償却費	1,554	1,591
事業構造改革費用	—	808
のれん償却額	7	7
貸倒引当金の増減額(△は減少)	168	145
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△42	11
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△45	△36
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	13
受取利息及び受取配当金	△120	△150
支払利息	680	864
為替差損益(△は益)	△124	△39
持分法による投資損益(△は益)	△301	△72
持分変動損益(△は益)	—	△184
有形及び無形固定資産除売却損益(△は益)	7	△1,398
売上債権の増減額(△は増加)	5,427	2,691
棚卸資産の増減額(△は増加)	△604	2,556
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,637	2,046
その他	△2,382	△1,342
小計	279	6,160
利息及び配当金の受取額	242	283
利息の支払額	△681	△863
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△440	△159
事業構造改革費用の支払額	—	△293
営業活動によるキャッシュ・フロー	△599	5,127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,251	△1,621
有形及び無形固定資産の売却による収入	10	1,686
その他	174	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,067	82
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,415	△4,794
長期借入れによる収入	5,111	4,440
長期借入金の返済による支出	△5,744	△5,380
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△545	△440
その他	△307	△312
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,929	△6,489
現金及び現金同等物に係る換算差額	352	625
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	615	△652
現金及び現金同等物の期首残高	4,910	7,168
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	83
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,525	6,598

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法等を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(重要な連結範囲の変更)

(新規)

当中間連結会計期間より、JUKI (THAILAND) CO., LTD. は、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(除外)

[米国]

2024年4月1日付で、当社の連結子会社であったJUKI AMERICAS HOLDING INC. 及びJUKI AUTOMATION SYSTEMS, INC. は、JUKI AMERICA, INC. を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

[中国]

2024年4月1日付で、当社の連結子会社であった東京重機国際貿易(上海)有限公司は、重機(中国)投資有限公司を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結損 益計算書計 上額 (注3)
	縫製機器 &システム 事業	産業機器 &システム 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,448	17,150	44,598	171	44,770	—	44,770
セグメント間の内部 売上高又は振替高	513	54	567	251	819	△819	—
計	27,961	17,204	45,166	422	45,589	△819	44,770
セグメント利益 又は損失(△)	△1,530	△124	△1,654	34	△1,620	302	△1,317

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理事業等を含んでおり
ます。
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額 302百万円には、セグメント間取引消去 △29百万円、各報告セグ
メントに配分していない全社損益 332百万円が含まれております。全社損益は、主に各報告セグメントに帰
属しない当社管理部門に係る費用及び各報告セグメントに帰属しない為替差損益等であります。
3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結損 益計算書計 上額 (注3)
	縫製機器 &システム 事業	産業機器 &システム 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	29,727	15,992	45,720	162	45,882	—	45,882
セグメント間の内部 売上高又は振替高	423	48	472	236	708	△708	—
計	30,151	16,040	46,192	398	46,591	△708	45,882
セグメント利益 又は損失(△)	△1,730	△106	△1,836	19	△1,817	△302	△2,119

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理事業等を含んでおり
ます。
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額 △302百万円には、セグメント間取引消去 52百万円、各報告セグ
メントに配分していない全社損益 △355百万円が含まれております。全社損益は、主に各報告セグメントに
帰属しない当社管理部門に係る費用及び各報告セグメントに帰属しない為替差損益等であります。
3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

当中間連結会計期間において、JUKI (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度
の末日に比べ、「縫製機器&システム事業」のセグメント資産が 261百万円及び「産業機器&システム事業」の
セグメント資産が 116百万円それぞれ増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	中国	米州	欧州	その他	合計
縫製機器& システム事業	3,010	9,424	5,654	4,199	4,715	443	27,448
産業機器& システム事業	5,951	2,437	3,801	2,929	1,904	126	17,150
その他	171	—	—	—	—	—	171
計	9,133	11,861	9,455	7,128	6,620	570	44,770

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	中国	米州	欧州	その他	合計
縫製機器& システム事業	2,587	12,130	6,837	3,762	3,888	521	29,727
産業機器& システム事業	5,514	2,703	2,689	3,323	1,661	99	15,992
その他	162	—	—	—	—	—	162
計	8,264	14,834	9,526	7,085	5,549	620	45,882

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。